地域公共交通シンポジウム in 北海道
～地域公共交通とまちづくりの連携～　を開催しました
（北海道運輸局交通政策部交通企画課）

2016 年 7 月に「陣川あさひ町会・函館バス（株）・函館市」が、「地域公共交通優良団体大臣表彰」を受賞しました。三者は「陣川あさひ町会バス（Ｊバス）」の実証実験を行い、町会による住民ニーズに合わせた施策の実施、バス事業者及び市による後方支援により３年間一定の利用者を確保。その結果路線バスとして本格運行を実現するだけでなく、地域にバス利用の気運を醸成し、既存バス路線の利用者増加にも寄与したことが評価され受賞することとなりました。

10 月 4 日開催の本シンポジウムでは「陣川あさひ町会バス（Ｊバス）」の取組をご紹介するとともに、まちづくりと交通の連携について先進的な取組を行っている自治体、バス事業者や有識者にもご参加いただき、まちづくりと連携した地域にふさわしい公共交通の活性化に向けて、みなさまに考えていただく機会となるよう、「地域公共交通とまちづくりの連携」をテーマに開催しました。

函館市陣川あさひ町会Ｊバス担当役員
山田　圭寿　氏

富山県富山市　森　雅志　市長

イーグルバス（株）
谷島　賢　代表取締役社長

当日は自治体、交通事業者などさまざまな業界から約 200 名のご参加をいただきました。

第 1 部では、陣川あさひ町会　Ｊバス担当役員の山田　圭寿氏よりＪバスの現在に至るまでのあゆみに関する講演、富山県富山市の森　雅志　市長からは公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり政策について、関東運輸局選定の初代「地域公共交通マイスター」であるイーグルバス（株）の谷島　賢　代表取締役社長からはまちづくりによる路線バス再生の取組に関して講演を賜りました。

第 2 部では、パネルディスカッション「地域公共交通とまちづくりの連携」をテーマに大分大学の大井准教授、富山県富山市の森市長、イーグルバス（株）の谷島代表取締役社長、地方自治体から地域公共交通の再編に取り組んでいる函館市の田畑室長、本省公共交通政策部の上田参事官を交えて、自治体・事業者の取組における成功のポイントや果たすべきリーダーシップ、役割等について議論し、活発な意見交換が行われました。

シンポジウム会場の様子

シンポジウムの開催概要及び資料は、以下の北海道運輸局ＨＰに掲載しております。
http://wwwtb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/tiikikoukyoukoutsuu/66shinpojiumu/index_shinpojiumu_hokkaido.html